森ビル株式会社 MORI BUILDING CO. ,LTD.



2014年3月期 決算報告

2014.6.11





2014年3月期 決算概要

2014年3月期 連結損益計算書の概要



(単位:億円)

						(単位:1息円 <i>)</i>
	2013/3	2014/3	前期上	it e	業績予想	予想比
営業収益	2,484	2,650	+165	+7%	2,600	+50
営業利益	420	574	+154	+37%	530	+44
営業外収益	108	105	Δ3			
営業外費用	137	220	+82			
経常利益	391	459	+68	+17%	400	+59
特別利益	93	1,215	+1,122			
特別損失	203	100	Δ102			
税金等調整前当期純利益	281	1,573	+1,292			
当期純利益	144	1,410	+1,265	10倍	1,390	+20

2014年3月期決算 セグメント別実績



			(単位:億円)
	2013/3	2014/3	前期比
営業収益	2,484	2,650	+165
賃貸	1,338	1,510	+ 171
分譲	772	700	∆71
施設営業	195	209	+14
海外	201	303	+102
調整額	Δ 23	△ 74	∆51
営業利益	420	574	+154
賃貸	238	268	+30
分譲	219	309	+89
施設営業	7	9	+1

38

Δ 83

■セグメントの内容

海外

調整額

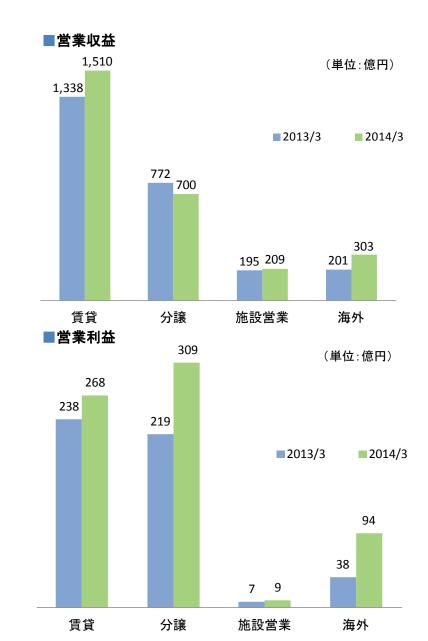
賃貸	賃貸管理事業、運営受託事業、請負工事事業、 地域冷暖房・電気供給事業、投資事業、その他
分譲	投資家向け不動産販売事業、個人顧客向け住宅分譲事業
施設営業	ホテル事業、会員制クラブ事業、ゴルフ事業
海外	海外における都市開発・賃貸管理事業等

94

Δ 106

+55

Δ23



2014年3月期決算 セグメント別概要(賃貸)



(単位:億円)

営業収益1,3381,510+171賃貸管理事業7491,006+256運営受託事業345310Δ35請負工事事業8886Δ1地域冷暖房・電気供給事業5051+0				(年位. 応口)
賃貸管理事業7491,006+256運営受託事業345310Δ35請負工事事業8886Δ1		2013/3	2014/3	前期比
運営受託事業345310Δ35請負工事事業8886Δ1	営業収益	1,338	1,510	+171
請負工事事業 88 86 Δ1	賃貸管理事業	749	1,006	+256
	運営受託事業	345	310	Δ35
地域冷暖房•電気供給事業 50 51 +0	請負工事事業	88	86	Δ1
	地域冷暖房·電気供給事業	50	51	+0
投資事業 49 1 △48	投資事業	49	1	Δ48
その他事業 54 53 Δ0	その他事業	54	53	ΔΟ
営業利益 238 268 +30	営業利益	238	268	+30

■主な増減要因

- 賃貸管理事業 六本木ヒルズSPCの連結、アークヒルズ仙石山 森タワーの通期稼働等により増収
- 運営受託事業 六本木ヒルズSPCの連結に伴う相殺等により減収
- 請負工事事業 前期のアークヒルズ仙石山森タワーの入居工事の反動 により減収
- 投資事業 六本木ヒルズSPCの連結に伴う相殺等により減収

■主な通期稼働物件及び新規竣工物件

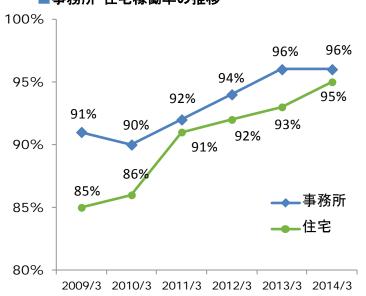


(通期稼働) アークヒルズ仙石山森タワー 2012年8月竣工 延床面積 143,720㎡



(新規竣工) アークヒルズサウスタワー 2013年9月竣工 延床面積 55,033㎡

■事務所・住宅稼働率の推移



2014年3月期決算 セグメント別概要(分譲)



(単位:億円)

	2013/3	2014/3	前期比
営業収益	772	700	∆71
投資家向け不動産販売事業	630	539	Δ91
個人顧客向け住宅分譲事業	141	161	+19
営業利益	219	309	+89

■主な増減要因

- 投資家向け不動産販売事業 前期の物件売却の反動により減収
- 個人顧客向け住宅分譲事業 アークヒルズ仙石山レジデンスの分譲等により増収

■主な計上物件



愛宕グリーンヒルズ 2001年10月竣工



アーク森ビル 1986年3月竣工



アークヒルズ仙石山レジデンス 2012年8月竣工

2014年3月期決算 セグメント別概要(施設営業)



〔単位: 億円)	
---------	---	--

	2013/3	2014/3	前期比
営業収益	195	209	+14
ホテル事業	129	142	+13
会員制クラブ事業	43	45	+1
ゴルフ事業	22	22	Δ0
営業利益	7	9	+1

■主な増減要因

・ホテル事業 グランドハイアット東京の稼働率上昇等により増収

■主な運営施設

ホテル事業

• グランドハイアット東京



会員制クラブ事業

六本木ヒルズクラブ



ゴルフ事業

宍戸ヒルズカントリークラブ



2014年3月期決算 セグメント別概要(海外)



(単位:億円)

			(辛位. 思口)
	2013/3	2014/3	前期比
営業収益	201	303	+102
事務所	142	240	+97
ホテルその他	58	63	+5
営業利益	38	94	+55

■主な増減要因

事務所 賃貸が好調なことに加え、上海環球金融中心の一部 売却により増収

■稼働物件一覧



上海環球金融中心 中華人民共和国上海市 2008年8月竣工 延床面積 381,660㎡ 事務所・ホテル・展望台等

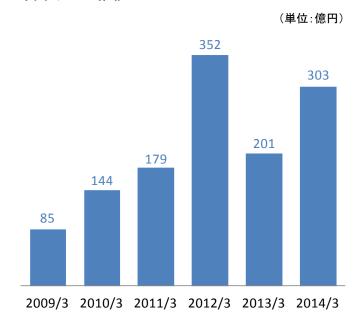


恒生銀行大厦 中華人民共和国上海市 1998年4月竣工 延床面積 116,824㎡ 事務所



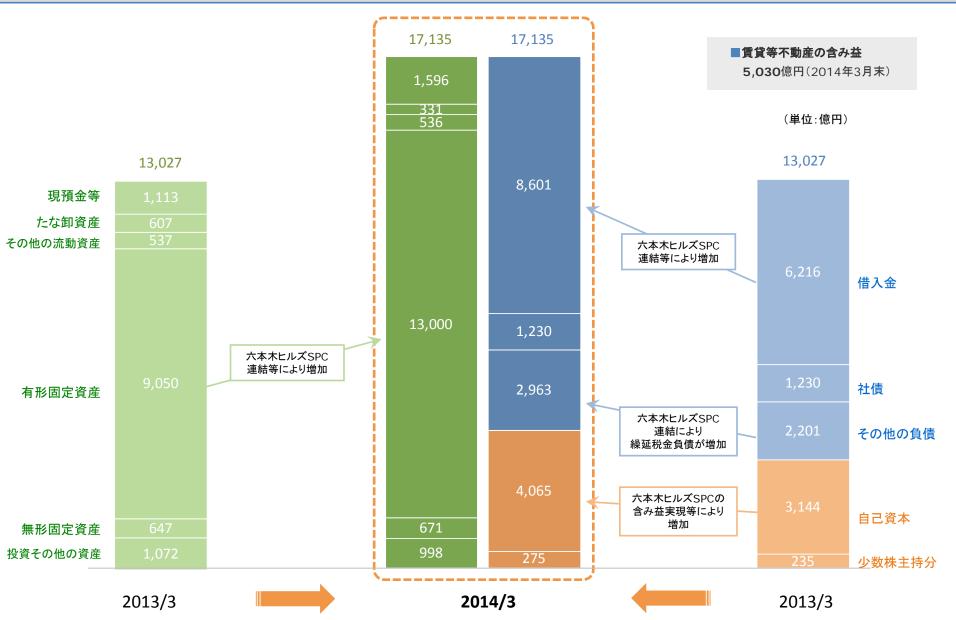
中華人民共和国大連市 1996年10月竣工 延床面積 46,400㎡ 事務所

■営業収益の推移



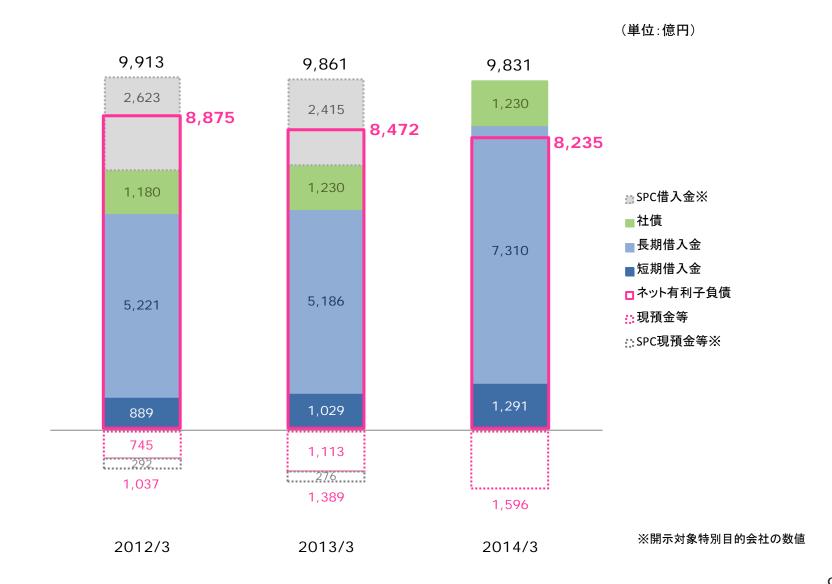
2014年3月期 連結貸借対照表の概要





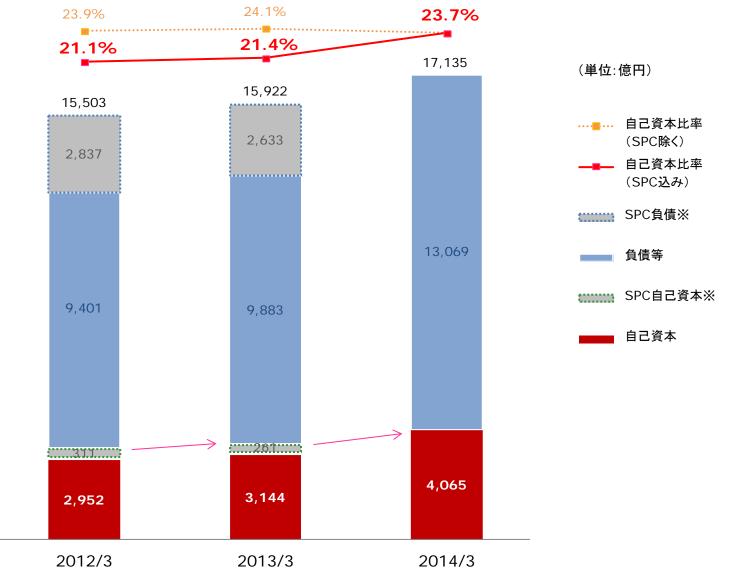
2014年3月期決算 有利子負債の状況





2014年3月期決算 自己資本(比率)の状況





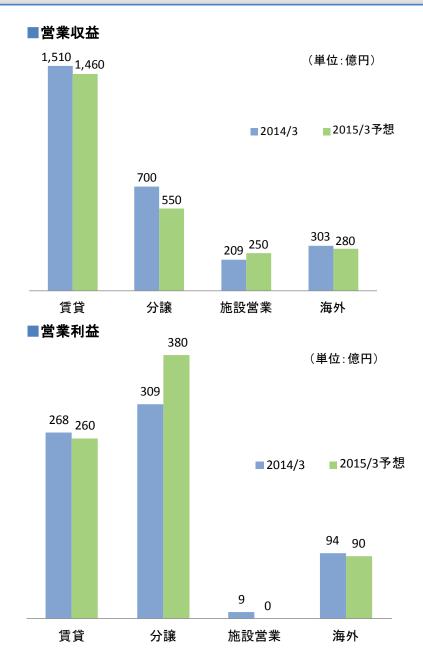


2015年3月期 業績予想

2015年3月期 業績予想



			(単位:億円)
	2014/3	2015/3 予想	前期比
営業収益	2,650	2,490	Δ160
賃貸	1,510	1,460	∆50
分譲	700	550	∆150
施設営業	209	250	+40
海外	303	280	Δ23
調整額	Δ 74	Δ 50	+24
営業利益	574	630	+55
賃貸	268	260	Δ8
分譲	309	380	+70
施設営業	9	0	Δ9
海外	94	90	Δ4
調整額	Δ 106	△ 100	+6
経常利益	459	520	+60
当期純利益	1,410	340	Δ1,070





2014年3月期の取り組み

"国際新都心"形成に向けた当社のプロジェクト



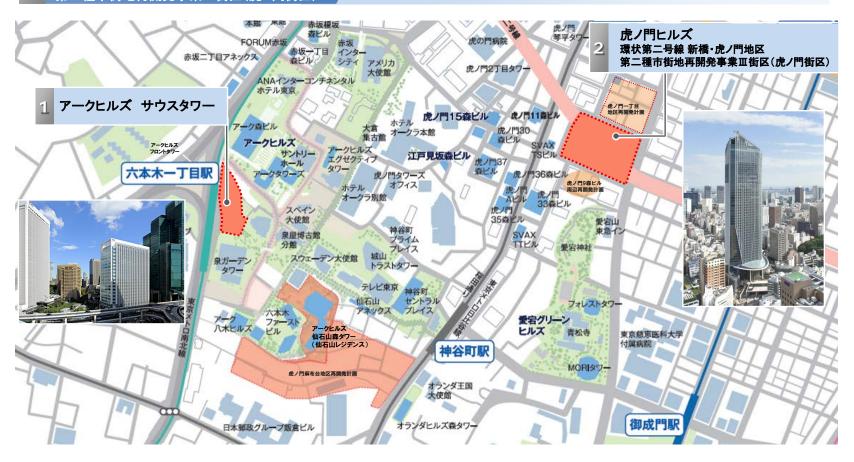
● 2014年3月期の主なプロジェクト

1 アークヒルズ サウスタワー

2013年9月竣工

虎ノ門ヒルズ

2 環状第二号線 新橋・虎ノ門地区 第二種市街地再開発事業Ⅲ街区(虎ノ門街区) 2014年6月11日開業



1. アークヒルズサウスタワー (2013年9月竣工)





所在地	東京都港区六本木1丁目
敷地面積	5,846m²
延床面積	55,033m²
階数	地上20階、塔屋1階、地下3階
主要用途	事務所、店舗、駐車場
着工	2011年4月
竣工	2013年9月

■プロジェクトの特徴

- 1970年代に完成した21、25森ビルを一体的に建替えたプロジェクト
- アークヒルズエリアの核(コア)となる新たな複合オフィスビル
- 六本木一丁目駅と直結し、駅とアークヒルズをつなぐデッキを新設
- 豊かな働き方を実現し、環境負荷に配慮した機能的なオフィス
- 機能性と利便性を追求した「スモールオフィス」を整備
- 約1,000㎡の都心部最大規模となる屋上庭園
- BCPの需要を満たす最高水準の耐震、防災機能 (3種類の制振装置を採用、非常用発電機導入)
- 森ビル初のDBJグリーンビルディング認証 最高位「プラチナ」取得



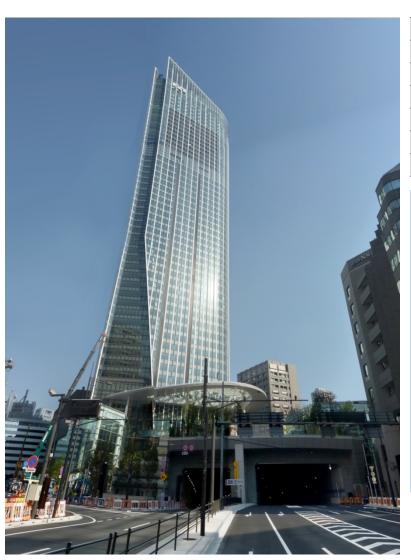


2013年9月撮影

2. 虎ノ門ヒルズ (2014年6月開業)



● 環状第二号線 新橋・虎ノ門地区第二種市街地再開発事業Ⅲ街区(虎ノ門街区)



201	4年5	月撮影
-----	-----	-----

所在地	東京都港区虎ノ門1丁目
敷地面積	17,069m²
延床面積	244,360m²
階数	地上52階、塔屋1階、地下5階
主要用途	事務所、住宅、店舗、ホテル、カンファレンス、駐車場
着工	2011年4月
竣工	2014年5月

■プロジェクトの特徴

- 新たなシンボルストリートとともに誕生する東京のランドマーク
- 道路と建物を一体的に整備した画期的プロジェクト 立体道路制度を活用した東京都心の新しい都市開発モデル
- 官民連携による推進体制 (施行者は東京都、当社は特定建築者として参画)
- 国際ビジネスセンターの一翼を担う多機能複合の超高層タワー
- 1フロア貸室面積約3,300㎡の最高グレードのオフィス環境
- BCPの需要を満たす最高水準の耐震、防災機能 3種類、1,218基の制振装置を採用、非常用発電機導入
- 日本初進出の革新的なホテル「アンダーズ 東京」の開業
- 「アンダーズ 東京」と連携した住宅サービスの実現
- エリア最大規模の"スマート・カンファレンスセンター"
- 国土交通省 平成22年度「省CO²先導事業」に認定

2. 虎ノ門ヒルズ (2014年6月開業)





ホテル アンダーズ東京

164室



レジデンス (ホテルレジデンス)

172戸





オフィス

ワンフロア 約3,300 ㎡





カンファレンス

約5,200㎡





店舗

24店舗





3. その他の再開発案件

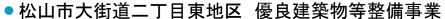


●銀座六丁目10地区第一種市街地再開発事業



所在地	東京都中央区銀座六丁目
施工区域面積	約1.4ha
敷地面積	約9,080㎡
延床面積	約147,900㎡
階数	地上13階、地下6階
主要用途	店舗、事務所、文化・交流施設、地域冷暖房施設等
着工	2014年4月
竣工	2016年11月(予定)

- 銀座エリア最大級となる大規模複合施設(店舗、オフィス、文化・交流施設)
- 二街区一体化による都市機能の高度化
- 屋上庭園や観光バス等の乗降スペースなど公益性の高い計画





所在地	愛媛県松山市大街道二丁目
敷地面積	約1,650㎡
延床面積	約11,000㎡
階数	地上13階
主要用途	店舗、ブライダル、ホテル
着工	2014年4月
竣工	2015年夏(予定)

- 松山市の中心商業地区である「大街道」の北の玄関口に位置する 旧ラフォーレ原宿・松山の建替え事業
- 店舗、ブライダル、ホテルから構成され、松山市の新たな顔となる プロジェクトを目指す



参考資料

森ビルグループの事業内容について





賃貸

■ 賃貸管理事業

- 〇 虎六開発特定目的会社
- 匿名組合六本木ヒルズ・ フィナンシャルコープ
- O 匿名組合AR·ONE
- ※ 森ヒルズリート投資法人
- 運営受託事業
 - 森ビル・インベストメント マネジメント(株)
 - 〇 森ビル都市企画㈱
- 請負工事事業
- 地域冷暖房·電気供給事業
 - 六本木エネルギーサービス(株)
 - アークヒルズ熱供給(株)
- 投資事業
- ■その他

展望台事業、フォーラム事業等

分譲

- 投資家向け不動産販売事業
- ■個人顧客向け住宅分譲事業

施設営業

■ ホテル事業・会員制クラブ事業

- (株)森ビルホスピタリティ コーポレーション
- ■ゴルフ事業
 - 〇 ㈱宍戸国際ゴルフ倶楽部
- 老人ホーム事業
 - ※ (株)プライムステージ

海外

■事務所

- 〇 上海環球金融中心有限公司
- 上海森茂国際房地産有限 公司
- 〇 大連森茂大厦有限公司

■ホテルその他

- 〇 上海秀仕酒店経営有限公司
- 〇 上海秀仕観光会務有限公司
- 〇 森大厦(上海)有限公司
- 〇 上海環球金融中心投資㈱
- O Shanghai World Financial Center Investment No.1 (Cayman) Limited
- O Shanghai World Financial Center Investment No.2 (Cayman) Limited
- O Shanghai World Financial Center Investment No.3 (Cayman) Limited
- O Shanghai World Financial Center Investment No.4 (Cayman) Limited

〇:連結子会社 ※:持分法適用関連会社

連結比較貸借対照表



(単位:百万円)

							(単位:百万円)
資産の部			負債の部				
科 目	平成25年3月31日	平成26年3月31日	増減	科 目	平成25年3月31日	平成26年3月31日	増減
流動資産				流動負債			
現 金 及 び 預 金	105,309	157,049	51,739	支払手形及び営業未払金	10,502	23,298	12,796
受取手形及び営業未収入金	29,616	30,164	548	短 期 借 入 金	102,913	129,108	26,195
有 価 証 券	6,000	2,555	△ 3,444	1年内償還予定の社債	30,000	31,000	1,000
エクイティ出資	3,909	-	△ 3,909	未 払 法 人 税 等	1,647	2,956	1,308
た な 卸 資 産	60,708	33,170	△ 27,537	賞 与 引 当 金	1,000	1,096	95
繰延税金資産	3,562	1,358	Δ 2,204	そ の 他	45,158	24,470	Δ 20,687
そ の 他	17,024	22,484	5,459	流動負債合計	191,221	211,930	20,708
貸 倒 引 当 金	∆ 317	∆ 314	3				
流動資産合計	225,812	246,469	20,656	固 定 負 債			
				社 債	93,000	92,000	Δ 1,000
固 定 資 産				長期借入金	518,693	731,025	212,331
有 形 固 定 資 産				受入敷金保証金	56,122	69,358	13,235
建物及び構築物	212,566	212,420	Δ 145	長 期 預 り 金	56,258	52,233	△ 4,025
機械装置及び運搬具	7,910	7,116	Δ 793	退職給付引当金	3,448	-	Δ 3,448
工具、器具及び備品	5,422	5,442	20	退職給付に係る負債	-	4,411	4,411
土 地	433,502	416,999	Δ 16,502	役員退職慰労引当金	425	412	Δ13
建設仮勘定	33,056	33,968	911	繰延税金負債	41,130	113,505	72,375
信託不動産	161,100	574,946	413,845	そ の 他	4,499	4,564	65
そ の 他	51,475	49,161	Δ 2,313	固 定 負 債 合 計	773,578	1,067,510	293,932
有形固定資産合計	905,034	1,300,056	395,022	負 債 合 計	964,800	1,279,441	314,641
無 形 固 定 資 産					純 資 産 の	部	
借 地 権	61,942	64,439	2,497				
そ の 他	2,764	2,696	Δ 67	株 主 資 本			
無形固定資産合計	64,706	67,136	2,430	資 本 金	67,000	67,000	-
				資本 剰余金	56,819	16,819	Δ 40,000
投資その他の資産				利 益 剰 余 金	180,781	302,607	121,826
投 資 有 価 証 券	17,042	19,935	2,892	自 己 株 式	Δ 505	Δ 505	-
エクイティ出資	56,582	45,879	Δ 10,703	株主資本合計	304,095	385,921	81,826
長期貸付金	9,409	211	△ 9,198	その他の包括利益累計額			
繰 延 税 金 資 産	622	568	Δ 53	その他有価証券評価差額金	2,603	4,852	2,248
そ の 他	27,698	34,481	6,782	繰 延 ヘッジ 損 益	Δ 59	Δ 90	Δ 30
貸 倒 引 当 金	Δ 4,121	Δ 1,202	2,919	為 替 換 算 調 整 勘 定	7,846	16,267	8,421
投資その他の資産合計	107,234	99,874	△ 7,360	退職給付に係る調整累計額	-	∆ 391	∆ 391
固定資産合計	1,076,975	1,467,067	390,092	その他の包括利益累計額合計	10,390	20,638	10,247
				少数株主持分	23,503	27,536	4,032
				純 資 産 合 計	337,988	434,095	96,107
資 産 合 計	1,302,788	1,713,537	410,748	負債純資産合計	1,302,788	1,713,537	410,748

連結比較損益計算書



			(単位:百万円)
科目	自 平成24年4月 1日 至 平成25年3月31日	自 平成25年4月 1日 至 平成26年3月31日	増減
営 業 収 益	248,460	265,020	16,559
営 業 原 価	183,358	186,399	3,041
営 業 総 利 益	65,102	78,620	13,518
販売費及び一般管理費	23,056	21,162	∆ 1,894
営 業 利 益	42,045	57,458	15,412
受 取 利 息	630	554	Δ 75
為 替 差 益	4,312	5,469	1,157
持分法による投資利益	1,277	1,051	Δ 225
受 取 補 償 金	1,683	1,683	ΔΟ
そ の 他	2,942	1,780	∆ 1,161
営 業 外 収 益	10,845	10,540	Δ 305
支 払 利 息	11,842	16,105	4,262
株式交付費	-	1,830	1,830
金 融 手 数 料	714	3,170	2,456
そ の 他	1,232	970	Δ 262
営 業 外 費 用	13,789	22,077	8,287
経 常 利 益	39,101	45,921	6,820
固定資産売却益	6,491	2,171	Δ 4,320
負ののれん発生益	-	116,962	116,962
そ の 他	2,829	2,393	Δ 435
特 別 利 益	9,321	121,527	112,206
固定資産売却損	1,282	1,569	286
減 損 損 失	15,814	7,343	∆ 8,470
そ の 他	3,217	1,169	Δ 2,048
特 別 損 失	20,315	10,082	Δ 10,232
税金等調整前当期純利益	28,107	157,367	129,259
法人税、住民税及び事業税	3,086	4,996	1,910
法 人 税 等 調 整 額	9,778	9,239	Δ 539
少数株主損益調整前当期純利益	15,243	143,131	127,888
少数株主利益	771	2,082	1,310
当期 純 利 益	14,471	141,049	126,577

本資料における将来の予想に関する記載は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき、 当社にて分析・判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な 要因の変化により、異なる結果となる可能性があります。

